

## 湯浅 誠さんが語る

## 公布から63年 憲法のつどい2009

派遣村から  
みえる  
戦争と平和

# 11月2日(月)

18:30~21:00

広島国際会議場ヒマワリ

参加費 999円

高校生以下無料

(チケットあります)

チラシが必要な方は  
遠慮なくご連絡下さい。

今年の憲法公布記念日は、派遣村村長として活躍された湯浅誠さんをお迎えします。今、仕事も家もなく、生きる希望を失い、自殺者が増える、若者に「いっそ戦争があれば」とまで言わせる希望の無い生きづらい社会・・・ 湯浅誠さんが子どものために書き下ろした「どんとこい 貧困!」は、理不尽なことでも受け入れたり、ごまかしたり、あきらめたりしがちな大人も読みたい本です。

衆議院選で圧勝した民主党は、温室ガス削減25% (90年比) を打ち出し、ダム建設などをストップさせ、自立した外交、脱官僚を進めようとしています。改憲論者も多く、社民党、国民新党との連立協議も曖昧でしたが、憲法3原則の尊重が3党で合意されたことは評価できます。(詳細は3ページ高田さん) 私たちはこれまで通り、インド洋からの自衛隊即時撤退を主張し働きかけていきますが、来年1月に撤回という民主党の約束を忘れさせてはなりません。

アメリカの圧力、公共事業をストップさせるリスク、温室ガス25%削減に釘をさす財界など前途多難ですが、新政権は、あくまで主権者の願いに応えることを優先させるべきです。ダムや原発建設によって失われるものは取り返しがつきません。武力行使で失われるものは大きすぎます。膨大な税金を使って命を奪い、自然を壊し、最も非生産的な行為です。隠してきた情報を公開させ、税金を誰のために、何のために使うべきか、私たちの声を届けることが、主権者の責任ではないでしょうか。

言葉を大切にする湯浅誠さんのお話は、とてもわかりやすく、中高生にもお勧めです。未来に希望を! 平和な「溜め」のある社会への変革のために憲法をいかに使うか、一緒に考えてみませんか。お誘い合わせの上、どうぞご参加下さい。



理論社 「どんとこい! 貧困」の表紙より

### 会報63号 目次

1	11・2 憲法講演会のお知らせ	
2	巻頭言	岡本三夫
3	憲法9条をめぐるあたらしい国会情勢と私たちの課題	高田健
4~5	新規立地最後の上関原発を進める中国電力の株主総会	溝田一成
6~7	新自由主義と戦争を乗り越えるために(1)	二見伸吾
8~9	8・6新聞意見広告 報告	佐々木孝 藤井純子
10~11	皆さんからのメッセージ	
12~13	ピースポート、ヒバクシャ証言の航海報告	上山耕平
14	コベントリーとヒロシマ・ナガサキ	向井均 圭子
15	活動記録	
16	お知らせ 後記	

## 【巻頭言】

# 私の体験的九条論

## —九条の非暴力主義を世界に浸透させたい—

岡本三夫

非暴力主義は非現実的だという評価をよく耳にする。そういう主張と最初に出会ったのは高校生の時だった。両親と早く死別した私は、横須賀高校時代、叔父の家に居候し、従弟妹たちと一緒に生活していた。ある日、突然、「オイ三夫！お前は憲法九条を信じているようだが、憲法九条は非現実的だ。考えを改めなさい。子どもへの悪影響も心配している」と説教された。叔父は小学校4年までしか行っていなかったが、警察署長・警視正・柔道5段にまで登りつめた立志伝中の猛者。「わしは小学校さえロクに行っていないが、大卒の部下たちを鼻の先で使っている」が自慢の口癖だった。

いわく、「どこの家でも戸締りをし、鍵をかけて寝るだろう。国だって同じだ。自衛のための軍隊も持てないのは非常識の極み」、とまくし立てて、私を説得しようとした。いわゆる「戸締り論」の論法だ。居候の身分だったから余り強力に反対するわけにも行かなかったし、また、15、6歳だった少年の私には警察署長の叔父を説得できるほどの知識もなかった。ただ、戦時中、頭为天辺から足の爪先まで軍国主義少年だった私は、死ぬほどの思いで敗戦を迎えたが、戦後民主主義教育を乾いた海面のように吸い込み、一端の平和主義者に変身していた。

憲法九条の非暴力・平和主義を信奉するようになった私を襲った次の災難は「出勤停止命令」だった。私は高卒後すぐに横須賀市の米海軍極東総司令部に就職したのだが、拙い英語で基地内の米兵相手に生意気にも平和主義を吹き込んでいたのが祟った。ちょうど、朝鮮戦争中の真っ最中だったから、米軍にとって私の非暴力平和主義は聞き捨てならなかった。これが上司の耳に入ってからたまらない。「貴君は明日から出勤しなくて宜しい」と通告された。「罪状」は「セキュリティ・リスク」。政治的な地下活動をする危険人物（共産主義者）という意味。私は共産主義者ないしそのシンパだと疑われたのだ。就職試験に際して、「私は共産主義者ではありません」という宣誓書に左右10本の指で押印した屈辱的な経験を思い出した。失業中の姉と幼い弟を養っていた私はいわば「一家の主」。出勤停止は生活上の大問題だった。しかし、後悔先にたたず。私は職場を追われた。幸い、米兵相手に瀬戸物類を売るスーベニア店でのアルバイトが見つかり、糊口を凌ぐことはできた。当時通っていた教会で知り合った米軍の高級将校が動いてくれたお

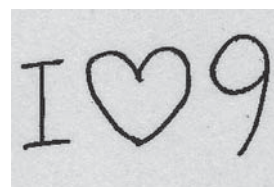
蔭で、三カ月後に疑いが晴れて、職場復帰が許され、三カ月分の給与が支給された。

あれからもう60年が経つが、私の非暴力平和主義は強まるこそすれ、弱りはしなかった。二十世紀の輝かしい非暴力史からも多くを学んだ。ガンジーの非暴力抵抗思想に基づく指導によるインド独立の偉業、フィリピン民衆の「エドゥサ革命」による独裁者マルコス大統領追放劇という奇蹟、南ア民衆による「アパルトヘイト」廃絶の快挙、米ソの政治家による「ベルリンの壁」崩壊と冷戦終結など、これらの歴史的偉業はすべて非暴力平和主義の理論と実践によって達成された。

「軍事による解決」は一見有効のように思われるが、果たしてそうだろうか。ナチス・ドイツや日本軍国主義は一時的には華々しい成果を挙げたように思われたが、惨めな結果に終わった。今、米国はアフガニスタンで、イラクで、軍事的な占領政策が機能せず、「ドロ沼」に落ち込んでいる。

キリスト教の話で恐縮だが、聖書には「剣を取る者は剣によって滅びる」とある。イエスは「平和を作り出す者は幸いである」とも教えた。旧約聖書は多くの戦争で満たされ、戦争についての否定的な言葉も余り見られないが、イエスは徹底した非暴力主義者だった。彼の教えはクウェーカー派、メノナイト派、プレズレン派という三つの小さな「歴史的平和教会」によって継承され、ドイツその他の西洋諸国で見られる「良心的兵役拒否」の伝統に結実している。残念ながら、キリスト教の主流は「正義の戦争」論（正戦論）に惑わされ、植民地主義的世界制覇という無情な軍事的・政治的暴力にも協力した。（日本もアジア・太平洋戦争を「聖戦」と呼んだ）。

平和的手段による紛争の解決は時間がかかるように見えるが、「急がば回れ」であり、永続するのは非暴力主義の実践である。イエスの教えを実定法化した日本国憲法九条の非暴力平和主義を米国の政治家に、世界の政治家に浸透させるのが平和への捷徑だと私は固く信じている。（第九条の会ヒロシマ世話人代表 09年8月30日）



# 憲法9条をめぐるあたらしい国会情勢と私たちの課題

高田健（許すな！憲法改悪・市民連絡会）

第45回総選挙は事前のマスメディアの予測どおり、民主党が圧勝するという「政権交代」選挙となった。多くの有権者が「自公政権N0」の審判を下した。戦後の日本の政治の特徴であった自社両党が争う「55年体制」は1993年の非自民細川連立政権誕生で終わり、94年の羽田内閣を経て、自社さの村山政権が成立、以来、橋本、小淵、森、小泉、安部、福田、麻生とすべて連立政権だったが、これらの時代にあっても自民党は国会の第1党だった。今回は自民党は激減して、第2党になり、民主党が308議席の単独過半数をとった。しかし、参議院は民主党が単独で過半数を持っていない。その結果、民主、社民、国民新の新連立政権が発足することとなった。

9月8日に確認された「連立政権合意」(10項目)では、9番目の「自立した外交で、世界に貢献」とする諸項目と合わせて、10項目の「憲法」では、「唯一の被爆国として、日本国憲法の『平和主義』をはじめ『国民主権』『基本的人権の尊重』の3原則を確認するとともに、憲法の保障する諸権利の実現を第一とし、国民の生活再建に全力を挙げる」と確認した。憲法遵守は立憲主義下での政権の当然の責務であるとはいえ、歴代の自民政権が憲法を敵視してきた経過を考えれば、憲法3原則を掲げたこの「合意」には画期的な意義がある。

とりわけ、2000年1月に憲法調査会が発足して以来、自公政権与党は明文改憲を旨として動いてきた。それは06年の安部内閣の登場で頂点に達した。これに対して全国各地の市民は「九条の会」などを組織して反撃に立ち上がった。この運動は憲法に関する世論を大きく変化させた。「9条改憲を望まない」という声が世論の圧倒的多数になった。

今回の選挙ではこの間の自民党の改憲運動でもっとも象徴的人物であった中山太郎前憲法調査会会長、船田元、保岡興治などの改憲派の主だった人々が落選し、自民党が目指す今後の憲法審査会の始動の際のリーダーを失った形だ。安部内閣の改憲策動の支援のために再編された改憲議員同盟(中曽根康弘会長)はより深刻だ。加盟国会議員139人中、86人が落選し、再選は53人のみ。会長代理の中山太郎、幹事長の愛知和男をはじめ、山崎拓、中川昭一、島村宣伸ら札付きの改憲派が相次いで落選した。

『毎日新聞』が行った候補者アンケートのうち民主党の当選者の憲法に対する態度を調べると、9条改憲反対

190人(61.7%)、集団的自衛権見直し反対178人(57.8%)。アフガン派兵反対196人(63.6%)だ。『共同通信』の調査では民主党の当選者の35.6%が9条以外の改憲賛成、9条を含め部分改憲が13.1%、全面改憲が8.0%で、9条改憲は21.1%でしかない(しかし、民主党議員の56.5%が何らかの改憲を望んでいるということでもある)。民主党内でも全体として改憲志向の議員が少なくなった。

2010年5月18日に改憲手続き法の凍結部分(改憲案の審議など)が同法成立後3年を経て解除になる。しかし、この間の経過と国会議員の構成などからみて、すぐに改憲論議が始まると見るのは早計だ。「狼が来る」式の「危機アジリ」で運動を進めるやり方は妥当でない。なぜなら改憲手続き法は、現在、「凍結解除」できる状態ではない。法成立後3年の「凍結解除」までに解決すべき課題とされた同法の「附則」(3条、11条、12条など)は未処理であり、同法が参院で採決された時の「附帯決議」(18項目)も未処理のままだ。憲法審査会「規程」が今年、衆院で強行採決されたが、参院では議論にもいたらず、衆議院でも委員の選出もできないまま、始動していない。今回の新連立与党下では、「始動」はより困難になった。私たちは自公両党が強行採決した欠陥法案である「改憲手続き法」の抜本的な再検討を要求して闘わなくてはならない。

新しい情勢のもとで、自民党や公明党などの改憲派はひきつづき改憲を目指してさまざまに動くに違いないが、ただちに9条明文改憲の動きが強まるという危険は遠のいたとみてよい。しかしながら、私たちは自衛隊のさまざまなかたちでの海外派兵の動きや、北朝鮮のミサイル攻撃などを口実にした軍備増強、あるいは米国が要求する沖縄をはじめとする米軍基地再編・強化など、解釈改憲の危険に対応しなくてはならない。また、自民党や民主党の一部から、9条以外の項目の改憲など、迂回した形での改憲の攻撃が出てくる可能性もある。これらの動きに警戒を強めながら、私たちはあたらしい情勢を生かして、9条をはじめとする平和憲法を生かし、実現する運動を強化しなくてはならない。

新連立政権の「合意」はそのことだけで安心できるものではなく、私たち市民の不断の闘いで実現されなくてはならない。



# 新規立地最後の上関原発を進める中国電力の株主総会

脱原発へ！中電株主行動の会 溝田一成

「むらさきつゆくさ」ニュースレターより

## 株主運動とは

これまで九州電力では、火電や原発を中止させるために1株を持ち、直接経営者にももの申し株主運動がありました。1990年代に入って、この株主運動を、原発をもつ全国の電力会社9社に対して、株主総会を中心にして原子力を止めさせようと始められたのが電力会社への株主運動です。中国電力では、島根原発の反対運動と上関原発の新規計画があつて、1992年から株主運動の会を発足させ、総会で質問や株主提案をしてきました。

今年は、中国電力、東京電力、関西電力、東北電力、中部電力、九州電力の株主運動が議案提案や質問を行い、北陸電力と北海道電力では、総会での質問になりました。

株主総会で直ちに原発を止めることは難しいですが、原発をやめさせる提案をすると、中国電力の株主約15万人に反原発の株主の提案が掲載された招集通知が送られるので、そこで会社のやっていることはおかしいと、考えてくれる人が多くなっていくことを期待しているわけです。実際にこちらの提案に賛同してくれる人に、8500株を所有している人や、1000株を所有する多くの人が、脱原発をしなくてはと、意思表示してくれています。地道な運動になりますが、株主から脱原子力を進めていきたいと考えています。

## 株券電子化で提案が難しくなる

今年1月から、株券が電子化され今まで保有していた株券

は証券会社に保管しないと無効になることになりました。電子化により株主提案をするために株主のみなさんから委任状をもらっていたものが、個人個人が証券会社に「個別株主通知申出書」提出しなくてはならなくなって、とても煩雑で時間がかかったり、費用を取られたりすることになったのです。最初2週間の有効期限しかなく、これでは「株主の正当な権利が行使できない」と株主運動をしている団体を中心に、有効期限の延長を要求して、4週間になった運動の成果があり、なんとか株主提案ができました。

今まで議案提案をしていた株主の会への賛同人数は以前よりは少なくなりましたが、59名の47,500株の有効株を集めて、議案の提案をすることができました。

ちなみに、会社法303条2項で株主提案権が補償されていて、提案をするには300個(1個は100株なので30,000株)が必要なのです。一人ではこんな株数まで持てませんので、株主の皆さんに協力してもらい、300個以上を集めて、会社に届け出るわけです。

## 「だまる」「隠す」「居直る」の中電の会社体質をみる株主総会

山口県の上関原発建設計画では、上関現地の人を中心に27年間反対運動が続けられています。中国電力の株主総会は6月26日行われました。原子炉設置申請のための詳細調査を完了して、山口県知事の埋め立て許可がだされました。多くの希少生物の生息地の海や、建設予定地の対岸に位置する祝島の

人の生活を破壊し生きることを無視するかのように、4月8日に埋め立て工事を着工しました。

総会には、530余名が住み、90%の人が原発絶対反対である祝島からバス1台50名の人がかつけ、中国電力本店前で、横断幕や埋め立てするなどのカードをもって、果敢な抗議行動をしました。祝島の人の行動に呼応して山口や広島の影響者約30名が集まり、通行人や株主総会に出席する人や、中電に訴えることができました。

私たち、「脱原発へ！中電株主行動の会」14名は、上関原発の中止、核燃料利用禁止、自然再生エネルギーへの転換、原子力を止めるた



09, 6, 26中電の株主総会で抗議をする祝島の人たち

めの社外取締役や監査役選任、核被害者の救済を求める基金の創設の6つ議案提案や質問をして、脱原発を訴えました。例年、会社関係の動員株主(協力会社の幹部など)が黒い背広で両サイドの席を占めるのですが、今年は席があいてまばらで、省エネリックなのか半袖のシャツ姿が多かったです。

中電はコンプライアンスの重視や電源の安定供給、CO2削減に原子力と説明しましたが、経営陣は元気なかつたです。会場はクーラーが効き過ぎ、参加者からもっと温度をあげて省エネにつとめるとの身近な要求がでたりして、経営者の感覚との違いを感じさせられました。

毎年やって来ている総会屋らしき4,5名(本人は総会屋なんていない、株主だと言っていました)が、会場からの意見を封じたり、祝島はリーダーにあやつられ、あたかも「北朝鮮」だと、わけの分からない発言をしたりして、進行を牛耳ってしまいました。議長の山下社長はそれをうまく利用して総会を進め、2時間38分で終わってしまいました。

中電は2018年(平成30年)まで電力需要の伸びが毎年0.6%であがっていく事を想定し、原子力電源の確保が必要で、反対する祝島とは話し合って理解を得ていくと言いましたが、具体的には、上関原子力発電所準備事務所が発行する情宣紙「かけはし」の配布で行うと答えました。敷地にかかる神社地の裁判が山口地裁に差し戻され再審議になりますが、裁判に関係なく建設を進めていく姿勢は、法の遵守(コンプライアンス)などさらさら無く、これでコンプライアンス優先を標榜する中電なのかと、都合のいい言い方に許せない思いです。

その他、質問の回答には具体的なものはなく、都合の悪いことは「だまる」「隠す」「居直る」の中電の会社体質をみる思いでした。プルサーマルの導入を2010年にやるといったこと、上関の計画が延期にならざるを得ないことへの変更や反省はなく、いったん決めたことにしがみつくと国と同じで、経営陣は自分の延命だけを考えているのでした。

総会后、山下社長の会見では「一定評価を得ることができた」と、祝島の人や環境保護を見殺しにする許せない発言をしました。

### 上関原発計画を中止させよう

中国電力は現在島根3号機の建設中で、上関原発の計画と併せて2010年度の設備投資は2099億になるとして、自己資本では対応できず、64%を社債発行にあてています。1基4000億超える原発をこれから上関で2基建設すれば、もっと負債が増えてくることになります。また、

これらは電気料金のアップにもなっていくます。

原発は放射能にまみれながらの運転を余儀なくされ、人類や生物に脅威を与えます。使用済み燃料や放射能の廃棄物は何百年という長い期間、管理し続けなければなりません。核と人類は共存できないものなのです。上関原発予定地に直面する祝島の人は、これまでに「上関原発絶対反対」と運動をしてきており、毎週行われる島内デモは今年7月で1036回になっています。祝島の人の強固な反対運動に驚かれます。

中国電力は、9月には埋め立て工事に着手しようとしています。工事をさせないように声をひろげていくことです。現在9月まで、上関原発建設中止の全国100万署名を行っています。是非とも協力してください。そうして、新規立地の最後になった上関原発を止めさせて、原発に頼らない社会をつくっていきましょう。(09年9月5日)



上関長島を原発建設でこんなにするな!

(下)上関原発を建てさせないために詳細調査での阻止行動'07,6,19 左端の島影は祝島(写真:山戸孝さん)



# 「二つの戦争」と平和に生きる権利

## 新自由主義と戦争を乗り越えるために1（1）

二見伸吾（しずく工房主宰）

### ●はじめに

8月30日投票の衆議院選挙において民主党が圧勝。政権交代が実現し、自公政権は壊滅的な敗北。国民いじめの酷（ひど）い政治に対して明確な審判が下ったのです。

私たちは今まで「二つの戦争」の危機に立たされてきました。一つはアメリカのする戦争に無条件・全面的に協力するという文字通りの戦争。もう一つは、新自由主義・構造改革によって、人びとが殺されるという「戦争」です。

今回の選挙結果に示された国民の意思は、そのいずれにもノーを突きつけたと思います。しかし、民主党を中心とする新しい政権がこの国民の意思を正面から受け止めた政策を打ち出すか、それとも従来型の古い政治を続けるのかは、まだはっきりとはしていません。民主党の中枢は改憲派が占めていますが、新しい議員たちは、年金など暮らしの問題を争点にして自公政権を批判し、当選した人たちです。バラバラ政党である民主党がどちらへ向かうかは、今後の運動と世論によって動く可能性があります。「二つの戦争」の危機から抜けだしたわけではありませんが、抜けだすチャンスが訪れているのです。

このチャンスをもにするために、あらためて、新自由主義とは何か、なぜ日本国憲法は「改正」されようとしてきたのか、ふり返ってみたい。きっと歴史の中に未来へのドアを開けるカギが隠されているはずです。

### 1. もう一つの「戦争」としての新自由主義・構造改革

#### ●新自由主義によって壊された国民生活

小泉元首相の「自民党をぶっ壊す」というかけ声は4年の月日を経て本当になってしまいました。もちろん、小泉さんは本気でそう思ったわけではないでしょうが、結果的には、構造改革の進展が国民生活を破壊し、国民の怒りをかって自民党は「ぶっ壊れた」のです。悪政の積み重ねが国民生活を壊したのですが、その根っこが「構造改革」という名の新自由主義に基づく政策にあることは、十分に理解されていません。多くの国民は、生活の悪化という「結果」に怒っているが、「原因」がどこにあるか分かっていない。だから、「首相にふさわしい人」のナンバーワンに小泉元首相の名前が上がり、息子も当選するのです。

では、「構造改革」＝「新自由主義的改革」とは何だったのでしょうか。

新自由主義（ネオリベリズム）は、市場を万能とみなし、規制緩和と民営化を柱にして国民生活を困窮に陥れることを通じて、大企業の利潤を最大限に追求する経済路線です。日本ではこの経済路線を押し進めることを「構造改革」と呼んできました。

新自由主義的な「構造改革」は、「新しい自由」とか「改革」という言葉とは全く反対の政策体系であり、その本質は、もう一つの戦争、国民殺しの体系といっている。

そのことに私もつい最近気づきました。きっかけは、もやいの代表理事である稲葉剛さんの講演を聞いたことです。群馬県にある無届け静養ホーム「たまゆら」で今年3月19日、火災があり10人が亡くなりました。その焼け跡を見た人が「ここだけ空襲にあったようだ」と言ったんだそうです。その話を聞いたときに「ああ、これが新自由主義の行きつく先であり、その本質は戦争＝国民殺しなんだ」と思い至ったのです。新自由主義は見えない爆弾であり、国民の上にぼかすか落とされています。音もせず、姿も見えないので、命を落としたり不幸に陥っても「自己責任」だと思いきまされる。ここが実に恐ろしい。

#### ●規制緩和型の爆弾

国民殺しの爆弾は規制緩和型と民営化型の2種類があります。まず規制緩和がどのように国民の命を危険にさらし、殺めてきたのかみてみましょう。

「規制緩和」とは、とてもいい響きです。規則でがんじがらめより自由の方がいいと誰もが思います。しかし、肝腎なのはどんな規制が誰のために緩和され、自由になったのか、ということ。結果ははっきりしました。

#### （1）労働法制の規制緩和

規制緩和の第一の柱は労働法制でした。大企業がしこたま儲けるためには、労働者の保護は邪魔だと考え、労働法制の規制緩和と解体を進めてきました。その方針書は日経連が1995年につくった『新時代の日本的経営』という文書です。

この文書のなかで、「雇用柔軟型」という名の非正規労働者を増やすことを決め、その方針に基づいて政府は規制緩和を進めてきました。派遣労働の適用範囲を次々拡大し、2004年小泉政権は、製造業にも「派遣労働」を認めました。実はそれ以前にも「請負」を装った事実上の派遣労働も行われていて、偽装請負として問題になりつつあったのですが、両者あいまって、不安定で明日の仕事があるかどうか分からない労働者が大量に生みだされたのです。

そして、景気悪化とともに大企業は「派遣切り」して、多くの労働者を路頭に投げ出しました。ネットカフェ難民やワーキングプアは、自己責任でも何でもなく、労働法制の規制緩和とい



う爆弾に当たったからなのです。

労働法制の規制緩和はそれだけではありません。労働時間(変形労働時間制や裁量労働制、二交替の導入)はすでに実施され、8時間労働制は限りなく形骸化されています。さらに、首切りしても金さえ払えばいいという解雇自由の規制緩和や残業代を払わなくてよいという規制緩和(ホワイトカラー・エグゼンプション)を大企業、財界はねらっています。

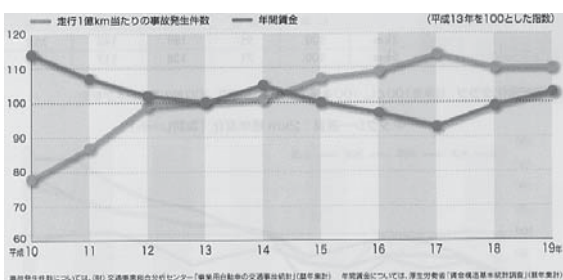
## (2) タクシーなど運輸交通関係の規制緩和

タクシーが典型的ですが、運輸交通関係も規制緩和が進みました。2000年から、貸切バス事業、乗合バス事業、旅客鉄道事業、貨物鉄道事業、内航海運業、国内旅客船事業、港湾運送事業、国内航空事業の需給調整規制を廃止し、新規参入を容易にしました。

国土交通省は「旅客輸送サービスの供給を自由化することにより、交通事業者の創意工夫及び市場における公正な競争を通じた事業活動の活性化・効率化を図り、運輸サービスの多様化や高度化、運賃の多様化や低廉化等交通利用者の利便の増進を図る」ことが需給調整規制をなくす目的だと述べています。

しかし、その結果なにが起きたのか。それは事故の多発です。タクシーの台数には区域ごとの制限がありました。2002年の道路運送法改定によって撤廃。新規参入や増車も容易になりました。その結果どうなったでしょう。

タクシー運転者の数は、規制緩和後、2004年度末までに約2万、5000人増え、過当競争となり、「タクシー戦争」とまでいわれる状況になりました。1台当たりの売上が減少し、乗務員の賃金も減少。少しでも収入を増やそうと無理な運転をして、事故が増えたのです。グラフを見て下さい。賃金が下がると事故発生件数は増えています



今年6月、労働組合などの運動が実り、タクシー規制強化法が全会一致で成立しました。同法は、タクシーの供給過剰地域で台数規制を行い、適正運賃をめざすことなどを柱にしています。規制緩和・競争優先の「構造改革」路線の流れを、「安全・安心」の方向に転換するものです。

貸切バスでも悲劇が起きています。2007年2月18日早朝、長野県の「あずみ野観光バス(現ダイヤモンドバス)」の大型貸切バス車両が、大阪府吹田市でモノレールの橋脚に衝突。アルバイトの添乗員(16歳)が死亡、運転手を含む乗客26人が負傷しました。

規制緩和後、1,400社強の新規参入事業者が事業許可を受け、貸切車両数についても約8,000台増加しました。過度な運賃競争による労働条件の低下がもたらすものは事故です。死亡事故は規制緩和による殺人とっていい。事故を起こした運転手が長男、亡くなった添乗員が三男、社長が父親でした。加害者と被害者が家族なのです。なんという悲劇でしょう。



もし不幸にして事故にあった場合、それは本人の責任なのだと言っているのは国土交通省は次のように言っています

「このような市場原理によるメリットを最大限に享受するためには、事業者に対する規制緩和を行うとともに、利用者が自己責任に基づき良質な輸送サービスを適切に選択することを通じて市場メカニズムを有効に機能させることが必要であり、その意味で、利用者が良質なサービスを選択する姿勢を持つという国民の意識改革が重要です」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/ns/kanwa/kanwa.htm>。「良質な輸送サービス」を選ばなかったあなたが悪いということです。これが自己責任論の本質なんですね。ビンボー人がビンボーくじを引くようにできているわけです。

## (3) 建築基準法の緩和

建築基準法は1998年に規制緩和され、これまで自治体が行ってきた建築確認・完了検査を、国などの指定を受けた民間機関も実施できるようにしました。その結果なにが起きたのか。そうです。2005年に起きた耐震偽装事件です。千葉県市川市の「姉齒建築設計事務所」が、マンションなど21棟の耐震性を示す「構造計算書」を偽造。同設計事務所は、「計算書」の提出を受け建築確認をおこなう民間機関の検査体制がずさんなことを見越し、書類を偽造していたのです。

規制緩和によって鉄筋の入っていないマンションやホテルが建つ。震度5程度の地震で倒壊してしまうのです。もしそのまま気づかずに地震が起きたら大変なことになっていたでしょう。すでに欠陥マンションを購入済みの人たちは、欠陥マンションの支払いをしつつ、立て直すマンションの代金まで払わなければなりません。これも適切な販売者を選ばなかった消費者の自己責任だということでしょうか。(つづく)



## 8・6新聞意見広告へのご参加、ご協力ありがとうございました！

2009年、8・6新聞意見広告は、15段を8月6日中国新聞全域朝刊に5段を朝日新聞東京都心版+山口県全域に掲載することができました。皆さまのお陰で、今回始めて15段をカラーの紙面にすることができました。8月6日早朝、今年も原爆ドーム付近で意見広告のコピー1500枚を、全国から、世界中からヒロシマに来られた方々に配布しました。ご参加、ご協力下さいまして、本当に有難うございました。

紙面は… カラー…同封しましたコピーでは、ブルーと黒の2色だけですが、本誌は、9を赤にし、グラフの日本、アメリカの軍事費を赤や黄色で強調しています。

タイトル…日本の憲法第九条の考え方が拡がることは、世界中の平和を望む人々の「希望」であるというタイトルにしました。私たちの主張は次のような散文詩に表しました。

核のない、戦争のない平和な世界を創りたい

9条は平和のビジョン

もう戦争はしない、

武器は持たない、軍隊は持たないと

地球上の国々が約束する世界を創ろう！

そのためには、まず日本の自衛隊が、

海外に出かけるのをやめなくては！

海賊対処を口実に

ソマリア沖へ出かけた自衛隊は帰ってきて！

自衛隊に武力行使をさせないで！

武器を作ったり、売ったり、買ったりしないで！

かつてこの国がしたことを繰り返さないために。

自衛隊や、米軍基地のために使う私たちの税金は

子どもや、お年寄り、身体の不自由な人たち、

明日はどうしようと悩んでいる人たちのために、

きれいな海と緑を未来に残すために、使ってほしい。

日本の憲法は、

ひとりひとりの人間らしい生活を保障している。

ひとりひとりの平和に生きる権利を保障している。

自分で考え、行動する自由を保障している。

私たちは、

これらの権利を不断の努力によって保持し、

憲法を活かしていかなければならない。

日本政府に「憲法を守れ！」と声を届けよう。

主権者である私たちの責任として。

英語の9条リボンで地球を包みました。9条は地球を救うものであり、その理念を世界中の人々に選んでほしいという願いからです。また世界の9条を高く評価する人々からは日本が9条を活かすべきだと言われているからです。ハンガルの9条には、侵略の悪行の数々の謝罪と、もう戦争をしないんだという私たちの誓いを表しました。

武力紛争で命や生活が奪われた罪もない人々と、日本による戦争被害者や派兵国家になることに心を痛める人、貧困、病気等々生活苦にあえぐ人々の思いに重ね合わせたいと思いました。そのために賛同者の方々から送られた様々なメッセージを掲載させていただきました。残念だったことは、購読者からの意見や感想が昨年(読売)のように寄せられなかったことです。皆さまからのご感想、ご意見など、お聞きしたいと思い、用紙を同封いたしました。ご覧の上、ご意見、ご感想を送って下さいますよう、よろしくお願い致します。

今回の衆議院選では、民主党の圧勝、自公政権は倒れました。しかし小選挙区制、比例ブロック制では、改憲派の多い民主1人勝ちの危機感をいなく人々の思いは議員数に反映されていません。国会に主権者の声を届ける市民運動の役割は更に大きくなりました。今年6月、自公政権は、憲法審査会規程が強行採決し、8月、自公政権は、安保・防衛懇報告書に、MD対応のため、集団的自衛権の憲法解釈見直しや武器輸出三原則の修正、敵基地攻撃能力保有など「存在」から「運用」による抑止を重視するなど、この上もなく危険な方向に向わせる置き土産を残しました。

しかし多くの市民は、戦争によって自由が奪われ、生活が困窮するのを知っています。戦争のできる国にする改憲は消して望んでいません。私たちのこの意見広告が、改憲案を出させない世論をより強くする一助になればと願ってやみません。今回も、多くの市民、多くのグループが協力して下さいました。第九条の会ヒロシマ世話人一同、1950人余の賛同して下さいました皆さまのご支援、ご協力に、心より感謝申し上げます。



제2장 전쟁포기  
 제9조(전쟁포기, 군비 및 교전권 부인) 일본국민은 정의와 질서를 기조로 하는 국제평화를 성실히, 국제분쟁을 해결하기 위한 수단으로서의 국권발동인 전쟁과 무력에 따른 위협 또는 무력행사는 영구히 포기한다.  
 2. 전항의 목적을 달성하기 위해 육, 해, 공군 그외의 전력은 보유하지 않는다. 국가의 교전권도 인정하지 않는다.

日本国憲法 第二章 戦争の放棄  
 第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。  
 2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

なお、下記は名前掲載に間に合わなかった方々です。(敬称略、順不同)

阿久津孝志、飯田訓、栗山次郎、佐伯和子・紀男、清水達夫、曾和和子、新居弥生、西文子、前田恵子、三上一雄  
 向井三千代 山下美智子 西川恵子 松山恭子 上笙一郎 坂和優 他匿名5人(8月31日現在)

また、振替用紙など何度も確認・校正を繰り返しましたが、それでもまだ、お名前の掲載における間違いがあるかもしれません。何とぞお許し下さいますよう、お願い申し上げます。(事務局 藤井純子)

**8・6新聞意見広告 2009年度会計報告**  
 (2009年3月2日～8月31日)

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
新聞意見広告賛同金	3,348,960		意見広告料	3,295,000	中国新聞(全15段) 2,500,000円、朝日新聞(全5段)
前期繰越金から	385,260		制作費	150,000	制作費(紙面デザイン、レイアウト)
			通信費	97,000	ヘルプハガキ75,000円、往復はがき22,000円
			印刷費	60,250	印刷代(チラシほか)
			意見広告紙コピー	59,910	送料等を含む(未払い)。
			送料	35,060	メール便
			交通費	27,000	
			雑費	10,000	室料
収入合計	3,734,220		支出合計	3,734,220	

\*09年度の8・6新聞意見広告には、全国から334万8千円の賛同金が寄せられました(8月末現在)。昨年より2.4%の増加です。賛同伴数は延べ1513件で、昨年より19件の増加でした。意見広告料の支払いは329万5千円で、昨年より13万3千円ほど少なくてすみましたが、紙面制作費、通信費、印刷費等の諸経費を加えた総支出額は373万4千円となり、賛同金収入に対して38万5千円ほど不足する結果となりました。この不足分は、昨年度からの繰越金で補填させていただきます。

2009年9月6日 会計担当 佐々木孝

# 皆さんからのメッセージ

- ☆ 田母神一派の策動に怒ってます 秋草美俊 群馬県  
☆ 9条は世界の希望です 浅川保 山梨県  
☆ 不戦の意志と抵抗こそが戦争を阻止できる。 朝倉邦夫 広島県
- ☆ 平和が大切に 平和を愛し 平和に努めます 東国裕 広島県  
☆ 八月六日の田母神の件怒っています。 麻生九条の会有志 神奈川県
- ☆ ヒタヒタと押し寄せる改憲の足音を護憲の平和行進の足音に大きく変えよう。 新井愛子 神奈川県  
☆ 自衛軍とはそもそも侵略戦争のはじまりである。 荒木健次 三重県  
☆ 平和な世界を子どもたちに…！と願いつつ… 安藤志保 広島県  
☆ 9条で笑顔…イラストあり。 池松綾子 長野県  
☆ 意思表示のチャンスを毎年下さり感謝です。 市橋みはる 東京都  
☆ 憲法9条は日本の誇り 井原俊博 広島県  
☆ 9条に守られて今まで平和に生きて来られたと思っています。これからはその9条を守らないといけいんですね。 今川京子 福岡県  
☆ これからますます意味あるものになる9条を世界平和の実現に生かしたい。 岩下健一 東京都  
☆ 憲法9条、世界の宝いのちが大事、9条が大事 岩瀬房子 東京都  
☆ 核は人類を滅ぼす!! 核戦争反対!! 広島の地より訴え続けたい 岩本恵子 広島県  
☆ 昨半夏、家族5人で広島平和公園に行きました。私達に繋がる全ての人が、幸福に生きてゆける地球国にする為、第九条を守りましょう！ 植木岡山県
- ☆ 核による、平和なんてありえません、それは悪魔の誘いです 上田歯苦笑 広島県  
☆ 核開発で金使い、民の暮らしは、餓死寸前 上田歯苦笑 広島県  
☆ 平和ボケ、言われてもよい、平和であれば 上田歯苦笑 広島県  
☆ 平和とは、積み木のようにもろいもの、油断をすれば崩される 上田歯苦笑 広島県  
☆ 9条は、平和日本の、守り神 上田歯苦笑 広島県  
☆ 戦争を、平和のためと、言わせない 上田歯苦笑 広島県  
☆ 平和憲法、何故捨てる、真の宝に気づきなさい 上田歯苦笑 広島県  
☆ 田母神や、神にもいろいろ、あるものだ 上田歯苦笑 広島県  
☆ 田母神さん、神の言葉と、思えない 上田歯苦笑 広島県  
☆ 無意味だと、分かって使う、抑止力 上田歯苦笑 広島県  
☆ 核兵器、処分ができない、破壊ごみ 上田歯苦笑 広島県  
☆ 核兵器、使い道のない、破壊ごみ 上田歯苦笑 広島県  
☆ 愚かなる、国の選択、核武装 上田歯苦笑 広島県  
☆ 競い合う、軍備の果てに、国破壊 上田歯苦笑 広島県  
☆ 核、核と、続く言葉は、死か地下か(しかじか) 上田歯苦笑 広島県  
☆ 9条の、防衛力に、勝るものなし 上田歯苦笑 広島県  
☆ 9条の、防衛力は、天下一品 上田歯苦笑 広島県  
☆ 叫ぼう 平和の証し 憲法9条 守ろうと！ UY 大阪府  
☆ 最大の勇氣は不戦 非武装 これに尽きる 上西 創造 福岡県  
☆ 憲法9条日本の宝 世界へ輸出 宇佐美 睦朗 広島県  
☆ 憲法の 豊かな未来 子に伝え！ 江崎 勝之 広島県  
☆ 世界中の子どもたちのために、戦争のない平和な未来を！ 絵本で語る会「クローバー」 岡山県  
☆ 東京『明日も晴れ』から、心をつないでいます。 大木晴子 東京都  
☆ 戦争しなかった国 それで人殺しをしなくてすんだ日本 大西信恵 香川県
- ☆ ①武器を捨て、人と自然をいつくしめ。 ②絶対平和の地球をめざして 岡村 達郎 大阪府  
☆ 安心、?? あなたも、私も、みんなが、9条の会へどうぞ!! 岡本信也 広島県  
☆ 今年も送金できること、広告を出し続けて頂けること感謝します 小川桂子 神奈川
- ☆ 東京の市民意見広告運動の事務所で作業しています。後の世代のため戦争への道を断つのが責務と思います。 沖道子 埼玉県
- ☆ 隣国の核だけでなく、地球上の核を、監視し続けよう。許さない、忘れない、最も重いことである。 奥下厚子 香川県  
☆ Kutabare War!!叫ぶのもあわずか 無念！ 押部禎一 福島県  
☆ 9条で照らせ 地球のゆくて 小田切敬子 東京都  
☆ 今こそ 私たちの9条を守らねば!! 笠原 広島県  
☆ 人権の尊重は 憲法9条あってこそ 加藤義正 広島県  
☆ 共生 河合成一 兵庫県  
☆ わたしたちのいのちを守ってくれる憲法9条。その憲法9条を私たちは護っていきたい!! 河崎靖子 広島県  
☆ 9条は文明人の常識です。 岸恵子 佐賀県  
☆ 9条は世界の宝 北九州曾根・九条の会 福岡県  
☆ 異体同心の不退転で非核・反戦・平和のために 木津/藤田 東京都  
☆ 戦争に行かなくて良かった。子も孫も征かせない。 橋高 伸 広島県  
☆ 日本のやるべき国際貢献憲法9条を守ること』 木林佐和子 東京都  
☆ 憲法9条を実現するために、日米安保を破棄しよう 木村雅夫・木村啓子 東京都  
☆ 9条は平和に生きる為の具体的な処方箋です。実現に向けた努力を続けてゆきましょう。 共生舎なずな薬局 東京都  
☆ 日本国憲法第九条は世界の宝！アメリカの押し付け改憲は絶対に許さない！ 桐澤哲郎 広島県  
☆ 9条=非戦になる日の今日！自分9条 久世裕子 奈良県  
☆ 憲法9条をかえさせない 戦争をさせない、平和の創造を 日本と世界に 久保田昇 長野県  
☆ 戦争より話し合い 軍事費より教育と福祉に 栗木 東京都  
☆ 軍事費は一番のムダ！世界の軍事費をへらそう。 KT 広島県  
☆ 改憲ではなく、憲法の実行を！ 黒崎修 東京都  
☆ 憲法守れ、九条守れの声 広島島羅台地からもあがる 憲法九条を守る会・世羅 広島県  
☆ 核ゼロは まず己から オバマさん (ヒロシマに来てもらいたいですね) 近藤悠子 東京都  
☆ 平和をつくり出すために力をあわせましょう。戦争をしている時ではありません。 齋藤修 静岡県  
☆ 絶えず発信していないと非核、非戦も消えていく危険を覚えます。 齊藤美智子 東京都  
☆ 子供に背中を見せられる大人に、反戦、反核と九条を心に 坂健二 奈良県  
☆ STOP！改憲 そんなに人を殺したいですか 坂井 広島県  
☆ 9条は世界の宝 守りぬこう！ 坂本 千葉県  
☆ 戦争は最大の悪、九条を世界の憲法に 坂本 東京都  
☆ 水木しげるさんの本や 機会を得て 戦争について学んでいます。スタッフに感謝します。 貞弘明子・貞弘英雄 広島県  
☆ ①イージス艦は国民の命を奪ったじゃないか。②自衛隊が国民の命を守るって?? 佐藤 武久  
☆ 平和が基本!! JA 京都府  
☆ 慈心不殺 城山大賢 広島県  
☆ 改憲、党是んの自民党 新本智 広島県  
☆ 戦争責任を果たすことこそ平和の礎 新谷宏 石川県  
☆ 大切なもの、家族そして九条 菅 広島県  
☆ 脅威論で軍拡は愚か。国民はますます貧困に 杉原豊子 長崎県  
☆ 衛星に 九条乗せて 打ち上げて 鈴木 一功  
☆ 核のない平和な世界を広めて行きたい思いでいっぱいです。九条も護るだけでなく輸出したいと願っています。 鈴木 神奈川  
☆ ①生きる=平和、② `86は世界平和の日、 鈴木哲朗 東京都  
☆ 何も言わないでいたら、何も言えなくなっていた なんてイヤなので会員を続けます！ 瀬戸口正博 鹿児島  
☆ 9条と25条を実現する社会を…。戦争というシステムを決して作動させてはならない。 高岡純子 福岡県  
☆ 折り鶴は 生命を守る(平和) 力あり 高木美栄子 東京都  
☆ 世界のどの国のどの人たちの命も失われたら悲しい。命を奪うすべての武器をなくそうよ 高崎孝子 広島県

☆ ヒトゴロシ、コレガセンソウダ 高根沢 大蔵 栃木県  
☆ 憲法九条は人類の夢、世界平和への日本の発信(空襲のトラウマが消えない68歳のババ) TT 大阪府  
☆ 9条があるから 平和があるから 今、私達は生きている。 田川禮子 広島県  
☆ 憲法第九条が人類の生命を守ります。 武田 隆雄 東京都  
☆ 世界は一つ 武田靖彦 広島県  
☆ 北朝鮮のロケット発射、ソマリア沖海賊対策などの情勢から一気に改憲の機運の高まりが懸念されます。戦争否定の声をさらに高めなくては… 竹本和義 広島県  
☆ 広島県の教育現場にもう一度自由と平和の風吹かせよう 田坂量慈 広島県  
☆ 祈 平和 核廃絶 伊達貞子 広島県  
☆ 平和なくして国の繁栄なし 田中輝彦 山口県  
☆ 世界の宝 9条です 田中靖枝 福岡県  
☆ 敷き詰めよう、永久平和という花で。 玉井みちよ 愛媛県  
☆ 9条があぶない！ 塚本勝彦 広島県  
☆ 子どもたちの未来まで憲法を引き継いでいくことが、私たちの責任です。 辻村 広島県  
☆ 九条は最高の安全保障 寺尾安子 東京都  
☆ マスコミよ 九条の会の存在をもっと伝えて！ 東条九条の会 広島県  
☆ 九条は希望 子どもたちへの 贈り物 堂垣内崇雅 広島県  
☆ 平和が一番 渡口差知子 大阪  
☆ 戦争は いけんよ！ 戸野寿美江 広島県  
☆ 九条を 得た喜びを イラクにも 富永昭治 広島県  
☆ 9条のない世界なんて信じられない 永岡 広島県  
☆ 戦争はいけないよ。核兵器はなくしよう。地球をまもろう。 中土勝雅 広島県  
☆ 今まで当たり前だと思っていた事がおかしいとされ、おかしな事が当たり前の事になりつつある恐怖を感じます。中道朋子 北海道  
☆ 護憲の必要性を痛感 中村信義 兵庫県  
☆ 平和憲法9条に反対する自民党政権をチェンジすること 中屋正仁 山口県  
☆ 九条を 孫に託して 大往生 中山道 広島県  
☆ 戦争の無い世の中を希求する世界の宝 九条を活かそう 成田強 北海道  
☆ 戦争は しないと誓う 夏が来る 根石妙美 広島県  
☆ 21世紀の理念をリードする平和憲法の誇りを護りたいです。 野島寛子 広島県  
☆ 平和を実現する人々は、幸い。パウロ野村晋一 東京都  
☆ 9条は戦争のない平和な地球をつくるためのとりです。 長谷部光子 広島県  
☆ 九条は世界平和の道しるべ 服部昌男 北海道  
☆ 祈・ひろしまから世界中に愛と平和を！ 花ノ木清子 広島県  
☆ 市民球場跡地を活用し、原爆慰霊碑の延長線上の頂点に、九条の石碑を建立し、世界に護憲のメッセージを発信しよう 馬場一郎 広島県  
☆ 理由はいらない。戦争No！ 林一江 広島県  
☆ 地震国・日本は原発と共存できないし、平和憲法・9条を持つ日本は軍隊を持つべきでない。(非核と9条で世界の平和) 早瀬成子 大阪府  
☆ 9条は日本の世界的使命だ。 日原章介 東京都  
☆ 憲法第9条は私たち人類の理想であり、世界に誇れる叡智だと思います 平木久恵・高林真澄 広島県  
☆ ①平和憲法のもと 絶対戦争不可、②戦争反対 憲法を守ろう 藤井淳子・藤井和治 東京都  
☆ 世界に誇れる憲法九条！ 藤村美登里 広島県  
☆ 年金暮らしのため、わずかな額ですみません 古澤久美子 東京都  
☆ ひとりひとりの『生きたいんだ』という叫びを支えるのが9条ですよ…！ 古屋敷一葉 愛知県  
☆ 地球は大きな家族、平和と富の分かち合いを！ 文野 広島県  
☆ 九条変えたら戦争に参加しやすくなる 許せない堀ちず子 広島県  
☆ 九条は最強の安全保障であり、有効な国際貢献でもある。本庄 神奈川  
☆ ソマリア沖に 行っても9条は 生きているの？ 正富久子 岡山県  
☆ 軍靴の音が聴える今、九条の思想でくずれぬへいわを 松藤 広島県

☆ 日本は戦争をしない国なのです。 松本正次 広島県  
☆ 憲法9条で世界を平和にしよう！ 松山恭子 神奈川  
☆ 過去の歴史的事実をつなげて、きちんと解決してこうという強さのない動きが政治のゆきづまりと憲法9条の空洞化をつきすめている。がんばろう。 丸山俊治 愛知県  
☆ 昭和の戦争を反省しない人たちが政財界自衛隊の中心にいて、憲法を改正しようとしている残念です。反省なきものは又あやまちをくりかえす。恐ろしいです 三浦恵美子 山形県  
☆ 平和を守る、九条の光り、輝け。 三浦昭二 大阪府  
☆ 田母神演説会の動き、腹立たいですね。 水戸洋子 東京都  
☆ 平和が幸せ。 MS 広島県  
☆ 9条は平和の最後の砦 三芳英教 兵庫県  
☆ 電車・バスの車体に九条を守ろうという広告を出してはいいかでしょう。費用はかかるでしょうが。 向井均 広島県  
☆ 憲法9条は人類の共有財産 大事に守ろう 育てよう 向井好美 広島県  
☆ いつまでも広島が平和の発信地でありますように！ 村雲司 神奈川  
☆ 9条の精神を呼び続ける責任があると思います。 毛利勇二 岐阜県  
☆ 原爆忌 それぞれの思い 秘め祈る 森岡純子・加藤ニコル 京都府  
☆ 北朝鮮が核実験をし、どうなることかと思いましたが、自民党より幸福の科学の方が？に改憲を主張していることに戸惑いを感じています。北朝鮮にも9条を信じてもらえるように頑張りましょう。 森田幸宏 東京  
☆ 世界中の子供達の未来の為に、皆でひろげましょう 九条の輪。 森田留美 大阪府  
☆ 反核の声を紙面で伝えて行きましょう。 諸橋泰樹 東京都  
☆ 平和を世界に！日本は紛争の火の本の国ではなく 平和の灯の本の国として対話しよう。 柳下繁一・塩川希代子 千葉県  
☆ 地域に根ざす草の根の歩み 矢野整司 広島県  
☆ 憲法9条を守ることが世界平和への道!! 山内正之・山内静代 広島県  
☆ 一字一句を変えるな！ 山縣昌彦 埼玉県  
☆ 傷つけられ ポロポロにされて、今や瀕死の九条、だから必死に見護りつづけましょう。不死であれと一。 山下重 鳥取県  
☆ 尽大な加害被害を忘れずに、九条守れ不戦の証、戦の償い 山田 大阪府  
☆ 小学生の長男が憲法前文を暗記しています。 山本文 高知県  
☆ 九条は窮状にさせじ！ 山本日出夫 東京都  
☆ 反戦・反核 反軍備。世界平和！ 由井梯子 東京都  
☆ 今こそ九条を宝に 湯口恵・郡あや子・松本よを 兵庫県  
☆ 戦争に送るため、子を育てているではありません。湯元 睦美 大分県  
☆ 憲法をねじ曲げてでも ポチになる軍拡は 北朝鮮を 口実に 吉井美智子 広島県  
☆ 広島、長崎の方々の運動とそれを支える日本と世界の人々の力が、やっとオバマを動かし始めたと思います。 吉田尚 神奈川県  
☆ 九条を大切に人に残したい！郵便局に行けない人は、どうやってメッセージを届けたらいいのでしょうか。 吉野登喜子 広島県  
☆ 戦争で苦労した父は、戦争を止めるためには投獄もお辞さない言っていました。私も同じ思いです。 吉原真次 東京都  
☆ 九条は世界の宝 吉原美玲子 広島県  
☆ 九条改憲 NO！ (世話人)  
☆ ダメ！九条改憲 (世話人)  
☆ 第九条を変えない！ (世話人)  
☆ もう 戦争はしない (世話人)  
☆ 北風より 太陽を (世話人)  
☆ 九条が戦争を止める (世話人)  
☆ 九条はヒロシマの誓い (世話人)  
☆ 戦争をしない(のない)地球へ ー世界に輝く憲法9条ー (世話人)  
☆ 「戦争をしない日本」から「戦争をしない地球」へ (世話人)  
☆ 世界の希望 憲法九条 ー不可能への挑戦ー (世話人)  
☆ 次世代憲法は、九条から ー武力放棄、不可能への挑戦ー (世話人)  
☆ こぶしふり 平和を語る 人もあり (世話人)  
☆ 九条は どこにあるのか わが祖国 (世話人)  
☆ 勇ましき 姿に見える 自衛艦 (世話人)  
☆ こそ泥を 捕まえに行くか 自衛艦 (世話人)  
☆ 憲法は 置き忘れたか 落としたか (世話人)  
☆ 九条を無くせば 窮状 日本の未来 (世話人)

# ピースボート第63回クルーズ”ヒバクシャ世界一周

～証言の航海～ 報告

上山耕平



早くも63回クルーズ出港から1年が経過しようとしています。改めて小生の乗船にご尽力いただきました多くの方々に、心より感謝を申し上げます。



◎”ヒバクシャ世界一周～証言の航海～

”(以下:「おりづるプロジェクト」)の活動

63回クルーズでは、広島・長崎で被爆された103名が乗船し、4ヶ月間の世界一周の船旅の中、各寄港地で証言活動を行いました。また航程外のニューヨーク国連本部やエクアドルにも代表団を派遣しました。寄港地では熱烈な歓迎をうけ、寄港地周辺の自治体首長に平和市長会議への加盟をお願いし、地元住民の方への被爆証言会や意見交換を精力的に行いました。

## 1. 横浜～ダナン～シンガポール～コーチン

9月7日に横浜を出港した船は、ダナンに向かう途中で台風遭遇しました。まだ慣れない船旅で船は大きく揺れ、仕事も手に付かない状態でした。酔い止めを飲んで寝ていても船酔いはやまず、船が揺れるたびに引き出しがバタンバタンと開いたり閉ったり。翌日、ブラジル移民の森田隆さんは、移民船はもっとひどく揺れたので、船酔いすることはなかったとおっしゃっていました。



13日、ダナンに船が入港し被爆者102名は枯葉剤被害者のリハビリセンターを訪問しました。交流会では、原爆と枯れ葉剤の被害をお互いに証言し、未だに被害に苦しむ核・化学兵器の恐ろしさを再認識しました。子供・孫の代にも影響が出ている

枯れ葉剤の被害は、「NO MORE HIBAKUSHA」を訴えている多くの被爆者にとって、被爆地の惨状がまたび起こったように感じられ衝撃でした。

交流会の翌日、港の近くのチャイナビーチで被爆者・枯葉剤被害者数名と一緒に食事をとり、折り鶴を折ってゆったりとした時間を過ごしましたが、このビーチもベトナム戦争時には米軍の上陸地で多くの血が流された場所であると聞きました。ビーチで交流した枯葉剤被害者の方々はシンガポールまで船に同乗し、船内で枯葉剤被害の証言を行い、他の乗船者にも化学兵器の残虐さを伝えました。

29日、インドのケーララ州コーチンに着き、コーチン市による歓迎会に招かれました。会場には原爆被害者の写真パネルを貼り、被爆者は10名ずつのグループに分かれて現地の方に被爆証言をしました。ケーララ州は、福祉や平和政策を推進しており、原爆についても関心が高く200名以上の方が歓迎会に集まりました。バスに乗



って半日がかりで証言を聞きに来た女性たちや、幕張での9条世界会議で買ったTシャツを着た少年が、被爆証言に耳を傾けました。今回の航海では、プロジェクトとともに9条を世界に広める9条アンバサダーの若い2名が乗船し、9条を紹介するパンフレットを配布したり、武力による平和を否定するスピーチを各地の交流会で行いました。

船内では乗船し被爆資料や書籍の展示会、若者向けの原爆・核に関するコント劇を開催しました。シンガポール出港後から、被爆者個人の企画ははじめました。証言ビデオや映画の上映、紙芝居調の証言、峠三吉の原爆詩朗読会、広島平和記念公園の写真スライドショー、絵本作家のライブアート、七宝焼作家の作品紹介、幼少期から被爆その後の波乱の人生紹介、長崎ぶらぶら節の練習、元Jazzピアニストのカラオケ教室など。また、乗船した若者が被爆者を招いて被爆証言や意見交換をする会も開かれました。

一緒に食事をとる船内家族の企画にも多くの被爆者が参加し、また麻雀や歌など趣味を通して他の乗船者と交流を深める人もいました。103名の被爆者が乗船することを知らずに参加した乗船者も多く、どうやって船内の人々に関心を持ってもらえるかは、この航海を通してのもう一つの大きな課題でした。

## 2. マッサワ～サファガ～ポートサイド～クサダシ～イズミル

海賊警報が出る中、甲板に出ないよう船長から指示され船はソマリア沖を通過し、10月5日、エリトリアのマッサワに入



港しました。エリトリアはイタリア、イギリスの植民地を経てエチオピアに併合された歴史を持ち、冷戦期にはソ連の核が配備され、1991年に分離独立した新しい国です。私たちは船内にエリトリアの青年たちを招き、グループに分かれて船内に作った即席の原爆資料展示コーナーを案内し被爆証言を行いました。その後、独立記念公園を見学し、小さな蒸気機関車に揺られて港へ帰る途上、線路沿いにテントが多く立ち並んでいました。隣国ソマリアからの避難民のキャンプでした。遠い地として日ごろ気に留めることのないアフリカの地では、戦争、内戦が今も現実に行っていることを目の当たりにしました。

マッサワ出航後に、乗船者向けに各寄港地でのプロジェクトの活動報告会を行い、ベトナム、インド、エリトリアでの証言や交流、そして今後の課題としてどのように現地の人たち一人一人への証言・交流を行うかを報告しました。

10月8日、エジプトの紅海沿岸の港サファガに入港、10日にスエズ運河を通過し、船をついに地中海に入りました。11日、カイロ郊外のポートサイドに入り、ピラミッド観光に向かいましたが、外国人へのテロを防ぐために私たちの乗ったバスは警察車両が前後につき(通称コンボイ)、厳重な警戒の中、移動しました。



13日、トルコのクサダシに入港し、船体整備のために翌日から2週間、イズミルに滞在し、近郊のディキリ市役所前の広場で写真パネル展示や被爆証言を行い、またイズミル市内ではイラク戦争に反対する市民団体と意見交換しました。「なぜ日本がアメリカの核に頼っているのか」、「日本に原発が多いのはなぜか」と質問され、日本の安全保障、エネルギー政策

を変えなければ、核廃絶の声も説得力を発揮しないと痛感しました。

港ちかくの公園では、久々の船外生活を満喫してスポーツをする乗客に交じって、被爆者や若者が現地の方に折り鶴を折ってプレゼントする光景も見られました。



### 3. ピレウス～パレット～パレルモ

2週間のイズミル滞在を終えて、ギリシアのピレウスに向かいました。想定外のトルコ足止めで、予定していたイベントに出席するため、10名の被爆者が空路ギリシアに入っていました。この一団は、ナチスの弾圧下で銃殺刑を受けたものの生き延びた方と会い、証言を聞きました。また小学校や高校で被爆証言を行い、ギリシアの次世代を担う子供たちに核兵器の恐ろしさを伝えました。

11月1日、さらなる遅延を避けるため、ピレウス港で今までのクリッパー・パシフィック号からモナリザ号に船を替えることになりました。クルー、スタッフはもちろん、乗客も手伝っての5日間の引っ越し作業。

11月6日、新たな船への引っ越しを終え、改めて船出を迎えたピースボート。8日にマルタに入り、アフリカからヨーロッパに向かう経済難民の保護を行う人権団体との交流



を行いました。この団体は教会が中心になって活動していますが、礼拝堂の壁画にはガンジー、キング牧師らとともにキノコ雲が描かれ、毎年8月に原爆犠牲者の追悼集会が開かれていました。

翌9日には、イタリアのパレルモを訪れ、環境問題や反核の市民団体の意見交換会に参加し、被爆証言を行いました。イタリアではエネルギー政策転換のため原発建設がすすみ、大きな波紋を呼んでいます。また4万人以上の犠牲者が出た1943年の米軍によるパレルモ空襲の証言を聞きました。日本では原爆・9条と言えば昔の話題のように思われがちですが、戦争そしてその被害証言、原発を含む核の問題は今現在の問題であることを強く感じました。(次号へ)

# 英国コベントリーとヒロシマ・ナガサキ

向井 均、向井 圭子



コベントリー  
(Coventry)はイギリ  
スの中部にある人口

30万強の都市である。かつては飛行機、自動車、兵器などを生産していたため、第二次大戦時ドイツ軍の激しい爆撃を受けた。とりわけ1940年11月14日の夜の空襲は11時間にも及んだ。何十回も大規模な空襲を受けたロンドンを初めほかにも空襲を受けた都市はあったが、とくにコベントリー空襲の後、チャーチルに鼓舞されて英国国民はドイツへの対抗意識を強めたという。だが空襲で塔と周囲の壁だけの廃墟となったコベントリー大聖堂(St. Michael's Church)の司祭は「報復ではなくここを平和と和解の象徴としよう」と宣言し、それ以来「平和と和解」という言葉はコベントリー市のモットーとなったのである。

この市では毎年8月6日に広島・長崎の原爆犠牲者を悼む集会が開かれている。'Lord Mayor's Committee for Peace and Reconciliation(平和と和解のための市長の委員会)とCoventry Friends(コベントリーの友人たち)の共催で行われる'Peace Service - Remembering Hiroshima and Nagasaki 1945(1945年の広島と長崎を思い出す平和の礼拝)という集会である。市長は次のように市民に参加を呼びかけている。「コベントリーは平和と和解の都市として世界に知られている。その最初のステップが1940年のコベントリー大空襲の翌朝に始まったというのは意義深い。(中略)広島と長崎の原爆死傷者のために開かれる恒例の礼拝に参加されるよう市を代表して歓迎する。」と。

今年が第19回目で、私たち夫婦はとともに昨年の会に出席した。私用で渡英することを知った「広島コベントリー会」の岡本秀子会長から参加を依頼されてのことだった。私たちは被爆者の描いた原爆の絵を広島原爆資料館から提供してもらった。また反核の署名用紙もたくさんコピーして持っていた。NPT再検討会議に間に合うよう昨年中高生たちの手で始まった署名運動である。圭子は広島原爆死没者慰霊祭で毎年歌われる「ひろしま平和の歌」を是非歌いたいと練習した。

破壊された大聖堂に隣接したChapel of Unity(調和の礼拝堂)が会場である。出席者は80人ほどで老若男女、国籍は20ほど。日本からの留学生や在住する人たちが参加していた。司会者はアン・ファーさん。最初にみんながろうそくに火を灯し、厳粛な雰囲気の中で広島と長崎の原爆被害が詳しく説明され、サダコと折り鶴の話が続いた。次に英国の核兵器を廃棄するようアンさんが文章を読み上げた。続いて圭子がフルートの伴奏で「ひろしま平和の歌」を歌った。均は広島コベ

ントリー会のメッセージと広島市長がその朝発表した平和宣言を読んだ。コベントリー市長がそれに応える形で「当市は核兵器が



もたらした甚大な被害、まだ生まれていない人々にももたらす被害を思って、核の所有と使用に絶対に反対する。当市は核兵器に反対し世界の平和のために働く」と挨拶した。参加者は折り鶴をつくって中央のテーブルに並べた。最後に全員で唱えた平和の祈りは感動的な締めくくりだった。「きのこ雲の影の中で放射能に脅えて生きる私たちは/将来への希望を宣言します/(中略)/私たちは広島・長崎で家族や友を失った人を、そして今も苦しむ家族を覚えます/私たちは死んだ子どもと若者、やけどと病氣と白血病で死んでいった人を覚えます/私たちはけがと恐怖の記憶を持って生きた被爆者を覚えます/(後略)」。

私たちは広島・長崎の原爆犠牲者の追悼と反核の集まりがこんなところで真剣に行われていることに深い感銘を覚える。

司会のアンさんは昨年暮れに再開されたイスラエルのガザ侵攻に抗議するために仲間と共にパレスチナに赴き、平和を願う集会に参加した活動家である。広島コベントリー会は彼女を広島に招待する計画を持っている。実現したら第九条の会でもぜひ講演会を開いてもらいたいと思う。

広島コベントリー会は2006年に広島とコベントリーとの市民レベルの交流を目指して発足した。今年8月に袋町の市民交流プラザで「コベントリーの平和と和解展」を開催した。また11月7日(土)午後、留学生会館で「コベントリーの日の集い」を朝鮮戦争に従軍した元英兵とその家族を招いて行う予定だ。(同会のウェブサイトは <http://www7b.biglobe.ne.jp/~coventryclub/>)



## 活動報告

- 6月 6日 \*上関原発を止めよう街頭署名4回  
 10日 会報62号発送作業 & 世話人会④  
 13日 \*上関原発を止めよう街頭署名5回  
 20日 \*上関原発を止めよう街頭署名6回  
 24日 第九条の会ヒロシマ世話人会 ⑤
- 7月 1日 ヘルプハガキ発送  
 4日 \*上関原発を止めよう街頭署名7回  
 8日 第九条の会ヒロシマ世話人会⑥  
 広島県9条の会ネットワーク会議  
 9日 岩国爆音訴訟第1回公判  
 11日 \*シンポ「みんなで止めよう!! 基地強化」 西部住民の会  
 \*上関原発を止めよう街頭署名第8回 本通り電停前  
 12日 子どもの本9条の会 総括会議  
 15日 第九条の会ヒロシマ世話人会 ⑦  
 18日 \*マスコミ九条の会第4周年記念講演会  
 講演:中澤啓治さん 公演:緩急車雲助さん  
 \*上関原発を止めよう街頭署名第9回 本通り電停前
- 21~22日 名簿整理 名前校正  
 22日 第九条の会ヒロシマ世話人会⑧ 全体最終確認 岡本平和研  
 24日 名簿提出(佐々木→北村)  
 25日 \*上関原発を止めよう街頭署名10回  
 27日 中国新聞 校正1 岡本平和研  
 28日 中国新聞 校正2 岡本平和研  
 29日 中国新聞校正3 朝日新聞 校正 岡本平和研  
 31日 コピー印刷のための原稿→原田印刷社、校正
- 8月 1日 \*上関原発を止めよう街頭署名11回  
 3日 中国新聞カラー調整1  
 4日 中国新聞カラー確認2  
 5日 8・6ヒロシマ平和へのつどい 広島市民交流プラザ5F  
 「10年NPT(核兵器不拡散条約)再検討会議に向けて反核運動の高揚を！」  
 ・木原省治さん 開会あいさつ  
 ・平野伸人さん「長崎被爆二世運動、高校生一万人署名活動」  
 ・豊永恵三郎さん「在外被爆者の現状と課題」  
 ・西岡由紀夫さん:大月純子さん(ピースリンク広島・呉・岩国)  
 ・溝田一成さん「上関原発を止めよう！」(脱原発へ!株主行動の会)  
 ・新田秀樹さん「ピースサイクル全国ネットワーク2009」  
 \*ピーター・カズニックさん  
 「オバマ米政権の戦略と2010年NPT再検討会議の私たちの課題」  
 ・市民による平和宣言2009
- 6日 8・6新聞意見広告コピー配布  
 \*グラウンドゼロの集い(ダイ・イン)  
 \*ノーニュークス・ピースウォーク 原爆ドーム前 → 中電前  
 \*第6回NO DU(劣化ウラン兵器禁止)全国交流会  
 \*反核のタベ 核兵器廃絶をめざすヒロシマの会
- 7日 8・6新聞意見広告コピー発送 プラザ  
 \*医療人九条の会 被爆医師:肥田舜太郎さんの講演会
- 10日 広島県9条の会ネットワーク会議  
 15日 \*原爆詩・反戦詩を読む市民の集い 原爆ドーム東側  
 、原民喜「碑銘」詩碑付近
- 16日 \*ソマリアから「さみだれ」「さざなみ」帰艦式典抗議 平和船団(呉)  
 19日 第九条の会ヒロシマ世話人会⑨  
 22日 笠木透 憲法フォークコンサート 社福センター  
 \*上関原発を止めよう街頭署名12回  
 29日 \*上関原発を止めよう街頭署名13回
- 9月 5日 \*上関原発を止めよう街頭署名14回  
 10日 広島県9条の会ネットワーク会議  
 \*上関原発工事開始抗議行動(現地上関7 & 中国電力本社前)  
 13日 \*「いま、上関は…」  
 現地祝島から山戸さんの報告と「ぶんぶん通信2」上映  
 15日 第九条の会ヒロシマ会報63号発送 & 世話人会



8月6日 ダイイン



ノーニュークス・ピースウォーク



9月10日の中電前抗議行動



岡本三男さんが書いて岡本珠代さんが持っている

## お知らせ

### ▶「宗教者九条の和」輝かせたい憲法第九条

軍都・被爆都市・平和都市 広島から  
第5回シンポジウムと平和巡礼 in 広島  
9月26日(土)12:30~16:30 世界平和記念聖堂  
カトリック幟町教会/広島市中区幟町4-4 2  
基調講演:岡本三夫さん(第九条の会ヒロシマ世話人代表)  
パネルディスカッション  
宗藤尚三さん(日本基督教団牧師) 岡本三夫さん  
スティーブン・リーパーさん(広島平和文化センター理事長)  
平和巡礼(閉会后)会場~大本営跡(広島城公園)  
主催:宗教者九条の和  
連絡先:03-34161-9363(日本山妙法寺)

### ▶安佐南区・安佐北区九条 学習と交流の集い

10月3日 午後2時から 安佐南総合福祉センター  
082-831-5011 バス停「古市小学校前」辺り  
講師:青木克明さん(共立病院前委員長)  
「九条と平和をめぐるこの1年」

### ▶九条の会・はつかいち4周年記念の集い

10月10日(土) 12:00~総会 13:00~ さくらびあ小ホール  
講演:スティーブン・ロイド・リーパーさん(広島市平和文化センター理事長)  
音楽:上野真樹さんのヴァイオリン演奏  
資料代:500円 手話通訳、託児あります。(無料)  
主催:九条の会・はつかいち  
連絡先:090-3373-5083(新田)

### ▶九条の会・三原 設立4周年記念集会

10月18日(日)14:00~ 三原市中央公民館  
講師 二見伸吾さん(しずく工房主宰)  
ピースコンサート 地元のミュージシャンたち  
主催:九条の会・三原

### ▶九条の会広島県北ピースフェスタ2009

11月3日(火)14:00~ 卑弥呼蔵  
連絡先:080-5235-7756(塚本)

### ▶呉九条の会連絡会 音楽と憲法講演会

11月15日(日)呉市民会館  
講師:信楽峻鷹さん(元龍谷大学学長)

### ▶グローバル化を問う広島ネットワーク5周年記念講座

10月3日(土)14:00~16:30 参加費:700円(会員と学生は半額)  
広島市市民交流プラザ5F 研修室B  
講師:田中優さん(未来バンク事業組合理事長、天然住宅バンク代表理事)  
「知恵はグローバル、暮らしはローカル」  
~お金とエネルギーの使い方~  
主催:グローバル化を問う広島ネットワーク  
連絡先:090-6835-8391(渡田)

### ▶九条の会中国ブロック交流会

12月12日(土) きらめきプラザゆうあいセンター(岡山駅前) 時間未定  
講師:渡辺治さん(東京大学教授)  
高田健さん(九条の会事務局)  
広島連絡先:082-222-0072(広島県9条の会ネット事務局・石口)

全国の九条の会が8000を超えた今年は、東京で交流会をするのではなく、もっと近いところで頑張っている人々との交流会を開催します。関西ブロックの交流会も用意されています。平和主義を貫き、人権を尊重する憲法を生かすために、足元を固め、主権者力を付けていきましょう。

### ▶呉・岩国情報

10月 4日(日)アフガン戦争開始8周年 平和船団抗議海上行動  
呉海自潜水隊基地前9:00集合準備 10:00~11:00  
10月 1日(木)岩国爆音訴訟裁判第2回口頭弁論14:00~ 山口地裁岩国支部  
10月15日(木)愛宕山新住宅市街地開発事業認可取消処分取消請求訴訟 15:00~広島地裁  
10月21日(水)岩国基地沖合埋立て処分取消訴訟第7回口頭弁論13:00~山口地裁  
11月26日(木)岩国爆音訴訟裁判第3回口頭弁論14:00~ 山口地裁岩国支部  
2月25日(木)岩国爆音訴訟裁判第4回口頭弁論14:00~ 山口地裁岩国支部

### ▶森と水と土を考える会 20周年記念公演

~西中国山地に関わり続けて~  
10月4日(日) 13:30~16:30 広島市民交流プラザ6Fスタジオ  
参加費:1500円  
要予約(Tel/Fax 082-221-6139大森)  
・薩摩琵琶弾き語り 林 洋子さん  
・対談 田中幾太郎さん(ツキノワグマ研究者)  
主催:森と水と土を考える会 連絡:082-293-6531(原戸)

### ▶核兵器のない世界へ

~今こそ飛躍をシンポジウム  
~ ヒロシマから2010ニューヨークへ ~  
10月18日(日) 14:00~17:00 世界平和記念聖堂(広島市中区幟町)  
シンポジウム レベッカ・ジョンソンさん(英国アクロニウム研究所所長)  
ティルマン・ラフさん 田中照巳さん 川崎哲さん  
コーディネーター 森瀧春子さん(核兵器廃絶をめざすヒロシマの会共同代表)

### ▶キャンドル・メッセージ 「核なき世界を」

10月17日(土)18:30~19:30 原爆ドーム前広場  
・音楽・キャンドル点火・メッセージ作り・スピーチ・アピール  
主催:ICNND日本NGO・市民連絡会、同広島実行委員会  
賛同カンパのお願い:団体賛同金1口10,000円から 個人1口1000円から  
→振込先:◆郵便振替口座:00200-5-108274「ICNND日本NGO連絡会」  
連絡:082-532-1311(核兵器廃絶をめざすヒロシマの会)  
E-mail:hanwa@e-hanwa.org

### ▶キエフナイチンゲール合唱団広島コンサート

~チェルノブイリ23年祈りを込めて~  
10月27日(火)12:30~ 世界記念聖堂 無料  
主催:平和を願う草の根グループ 全国17ヶ所で公演

## 事務局から

- 今年もおかげさまで8・6新聞意見広告を掲載することができました。お忙しい中での賛同金のご入金、感謝しています。09年の会費がまだの方(タックシールに記載)はよろしくご願ひ致します。行き違いがありましたらお許し下さい。もし間違いがありましたら、遠慮なくご連絡下さいますようお願い申し上げます。
- 8・6新聞意見広告へのご感想、ご意見などお聞きして、次への参考にさせて頂ければと思います。同封の用紙をお使い下さい。どうぞよろしくご願ひ致します。

## 後記

- 上関原発が海の工事を始めるという。土地も取得できていないし、既成事実を作る卑怯なやり方だ。11日12日の祝島の抗議行動で動けなかった。その方々に原発が必要なら広島に作れと言われると顔を被いたくなる。とにかく中電本社への抗議など出来ることをしていくしかない。
- 衆議院選、私は票を入れる人があってよかった。よりマシでも選挙に行く意味はあるけれどやっぱり嬉しい。
- 鳩山由紀夫民主党代表に新憲法制定議員同盟「顧問」の辞職の共同要請、的を得た運動、高田さんに感謝。
- 平郡きゅうりがくりくりして美味しい。ウリのように太く、茶色の皮は硬いので剥いて厚めに切って食べる。煮てもいいよと言われるけれど柔らかいのはなんとなく苦手。
- 今年は梅雨から秋になった感じ。セミと鈴虫の鳴き声と一緒に聞こえるのはなぜよ。